

宇治情報

No.74

(体験集通算 424号)

宝 蔵

第四十七回末一稲荷神社初午祭について

生長の家宇治別格本山 宮司・総務

堀 端 芳 樹

来る、令和三年（二〇二一年）二月三日（水）の午前十一時より末一稲荷神社におきまして、第四十七回末一稲荷神社初午祭が執り行われます。

今年は新型コロナウイルスによる感染拡大防止の為に、大変残念ですが、無参列にて執り行われることとなります。

初午祭のいわれは、和同四年（西暦七一年）の最初の「午の日」に稲荷大神が天界より天下り、京都伏見の稲荷山に鎮座しました地上における誕生の日とされており、現在の曆に換算しますと、二月の最初の午の日を



「初午祭」として伏見稲荷大社をはじめ、全国的に御祭りがとり行われておりま

す。

当宇治別格本山にお祀りされております末一稲荷神社は昭和五年の三月に谷口雅春先生が『生長の家』創刊号を出された折りに、谷口輝子先生が近所のお風呂屋さんの女将さんにすめられて、誌友拡大祈願のため京都の伏見稲荷大社より分霊を受けられて以来、四十五年間、先生のご私邸にお祀りされ祈願されてまいりました御神霊であります。

そして生長の家立教四十五年を記念して、昭和四十九年十月十九日に「末一稲荷神社遷宮祭」がとりおこなわれ、生長の家宇治別格本山の地に末一稲荷の神霊を地祭り申し上げて、その御神徳を広く一般に公開されました。

この御神徳につまましては、末一稲荷神社神地鎮祭祝詞の中で「稲荷大神は宇宙の生成化育の靈気の顕現にましまし、五穀豊穡、招福の神と称え奉らる、能く天魔鬼神をも、そ

(次頁につづく)



の実相を觀じて正道に導き給う神にましませば、この聖地に鎮まりませば、生長の家大神を扶け奉りて能く諸人を教化し諸々の功德を授け給うこと必定なり」と詠われていますように商売繁盛、産業興隆、及び真理普及護法の神様として働き下さつておられます。また、宇治別格本山開山に際しては、谷口輝子先生をとおして、不思議な道

神癒の社 入龍宮幽齋殿 写經の功德

祈願部部长

阿部 秀輝

合掌 ありがとうございます。宝蔵会・オンライン宝蔵会の神の子の皆様、日頃から宇治別格本山にご愛念を賜りましてありがとうございます。

今年はコロナ禍ということで、新春書初めは、郵送の取扱いとさせていただきます。昨年十二月一日から令和三年一月三十一日で受付を終了致しました。沢山のお申込みをいただき、あ

案内の役割を果たされましたすばらしい御神徳の神様であります。

宇治別格本山におきましては、この靈驗あらたかな末一稻荷神社の御神徳に感謝の真心をささげ、教勢のますますの發展と繁栄を願つて、「教勢發展・繁栄祈願」の申込みを年間を通して受け付けております。

お申し込み下さいました、全国の多

りがとうございます。郵送で奉納いただきました書初めは、写經奉安札拝殿に一年間、奉納させていただきます。

また、昨年十二月には、神癒の社入龍宮幽齋殿にて写經奉安式が執り行われました。一昨年十二月上旬から、昨年十二月迄、皆様から奉納された写經約一万三千巻を写經奉安札拝殿に本山員で奉納致しました。前年より約五千四百巻増えております。これは「コロナ終息の祈り」の写經祈願が増えたことを現しております。

写經祈願の始まりは千五百年前と言われております。弘仁九年は大地震と洪水が発生、悪病が大流行した際、

数の信徒の方々より、学業成就や事業繁栄、教勢發展などのすばらしい体験事例が多数寄せられております。是非とも多くのかたがたに「教勢發展・繁栄祈願」のお申し込みをして頂きますよう、おすすぬめ申し上げます。

「コロナ禍であります。解決の場は必ず用意されておりますことを固く信じて、日々希望を持つてお過ごし下さい。

嵯峨天皇は一字三礼のまことをつくして御写經なされ、靈驗の素晴らしさが般若心經秘鍵の奥書きに書かれていると言われております。

写經祈願が込められた写經は十年間奉安されます。写經祝福祈念、聖經、讚歌誦誦を毎日行っております。詳しくは宇治ホームページをご覧ください。

写經の功德につきまして、谷口雅春先生は次のようにお説きくださつておられます。「人間は神の子であり、自分の内に無限の力があるのである」という意味のことが説かれてある經文を写すのですから、それを書写しているうちに心が落着いてくる。人間は心が

落着けば、自己の内に宿っている「神の力」が出てくるということになるわけです。(中略) じーっと心が落着いて、吾々の心の潜在意識の深い深い層——深層へ入って往くと、そこは大生命の潜在意識——即ち宇宙大生命の知恵——に通じているわけですから、そこから不思議な知恵が湧き出てくるのです。」

研修生体験感想文

一ヶ月の研修生活を終えて

C. R (50代) 〈女性〉

私は昨年十一月二十日より、十二月十九日まで研修生となりました。研修生になろうと思った動機は、別に問題があった訳ではなく、神想観をしている時、ふと「宇治の研修生になりたい」と思ったことです。研修中の「輪読会」の時間に講師にその動機のことを話しましたら、講師は「啜嚙同時」の話を

(『光の泉』誌 昭和四十七年十月号) 写経のお礼状が後半に掲載されております。ぜひご覧ください。以前、孫の高校受験で中学生のお孫さんに願い事を書いてもらい、写経は祖母様がなされ、見事合格された体験がありました。願い事はきかれるのです。今年も写経のお申込みをお待ちしております。

してくださり、「研修生になりたい」という思いと、あなたのこれまでの信仰の積み重ねがびったりタイミングがあった研修生になったのですね」と仰いました。私はそういうことなのかと思いました。

他の研修生は、私の子供と同じ世代の方たちばかりで色んな問題を抱えていました。私にとって初めて会う方たちと一ヶ月間共同生活をするという未知の体験がちよっと楽しみでもありました。楽しみという気持ちから入ったおかげで、一ヶ月間が本当に楽しい日々でした。

研修課の清水講師と岡田浩二講師の愛全開の御指導は、私にとって学びそ

のものでした。常に手を抜かず、見捨てず、全力で導いてくださるので、研修生は落ちこんでもやっぱり立ち上がった頑張れるのだなあと思います。「愛」というものを目の当たりに感じる事が出来ました。

又、毎日の輪読会の時間は私にとって楽しみの時間でした。担当の講師のお話がとても新鮮で素晴らしいからです。中でも、長田講師から投げかけられた「自他一体がわかったらいいです」ということ。榎本講師の「何でもひとまず素直に受ける」ということ。千羽講師の「百八十度転換と三百六十度転換の違い」のお話。目からうろこが落ち、私の開発されていない部分に光を当てていただき、本当にありがたかったです。「自他一体」も仲間との生活の中で腑に落ちて実感できるようになりました。

それから、毎日の寒い中での献労は大変な時もありましたが、「ありがとございます」の感謝通行が無限力をださせてくれて、改めて「ことばの力」のすごさが身に沁みました。そして忘れてはならないのは、やはり食堂の皆

さんの御愛念。アイディア豊富で、体に嬉しい優しい食事は日本一だと思います。

そういう訳で一ヶ月の研修生活は、私にとって有意義で、とても幸せな研修生活となりました。

自宅に帰ってから出来るだけ研修生活と変わらない生活をしています。まず祈りに始まり祈りに終わる生活、プラスの言葉を積極的に使う生活、何があっても常に神様と一緒にだから「大丈夫！必ずよくなる」と思える生活。

講話体験感想文

S. A (50代) 〈女性〉

リストラ失業は卒業である！すごい親の転換だと思いました。私は宇治の講話に本日初めて参加させていただきました。コロナが今迄になく最高潮に達してきている中、くぐり抜けて来られたことに感謝致します。

先程の講話で、主人が失業してしまつたら、普通奥さんは嫌嫌が悪くな

この研修生活は私の一生の宝です。この宝を胸に一月に還暦を迎えた折り返しの人生を、一人でも多くの人を喜ばせる人生にいたします。

一ヶ月間、本当にありがとうございました。



静岡県Mさんの
絵手紙

り、家の中が益々暗くなり、負のスパイラルに陥つてしまつところですが、親戚の人に電話をかけまくり、「卒業式に来て下さい！」とお祝いをして、悦べ！悦べ！」と讃嘆したとは、何て太陽のような奥さんでしょう！と思いました。

平穩である毎日を人は望みますが、色々と事件があるということは、天がそろそろ次のステージにいつて生長しなさいという合図なんですね！私もここ二年位、色々と息子のことで悩んで

しまつていますが、生長するための肥やしなんだ！」と思いました！

このご主人が思いもよらない所から引き抜かれ、給与も今迄になく高額で再就職！私も「悦べ！悦べ！」と思つて希望がもてました！

F. E (40代) 〈女性〉

久しぶりに宇治に来ることができて、とっても幸せです。会場に入った瞬間、心がふんわり軽くなり、生で講話を聴ける喜びに、嬉しくなりました。

「自分自信を祝福する」。ホンモノの自分の素晴らしさをどんどんコトバに出して、幸福な妻・お母さんになります。宇治に来て本当に良かったです。素晴らしい講話、ありがとうございました。

K. M 〈女性〉

今日は思いきつて参加して良かったです。対面での講話はやっぱり素晴らしいです。全身に伝わるというか、緊張感もあり、久々に心地良い感じですよ。練成が懐かしいです。

何か起こった時、自分の心の中に原因があると振り返ることが大事なんだと学びました。自分には自己否定、自己嫌悪があるので、もっと自己讃嘆を繰り返して繰り返して、家で続けていこうと思いました。

参加できて心が軽くなり、前向きな気持ちになりました。本当に感謝一杯です。

S. Y (70代) 〈女性〉

久々の御講話、全身全霊で拝聴させていただきました。

現在私のまわりに心配や悩み事が多く有るように感じて、努めて明るく生活しようと努力し、なんとか喜び、毎日明るく感謝できる日を実現したい…。

今日の御講話で、「八方塞がりでも天はあいている」とお聴きました。あ、そーだ。心の中から心配や不安が消えていっていました。神は存在しました。わかりました。

神観と真理の言葉を空回りさせることなく、しっかりと神様を掴み、明るく精神していく決意をしました。

お礼状

若い頃からの吃音に悩み、劣等感いっぱい的人生から明るい人生に一変

H. A 〈女性〉

宇治別格本山練成部の皆様より、大調和のお言葉の数々の寄せ書きを頂きました。ありがとございませう。この寄せ書きは大切にいつも目にする所に貼っておいて、心が落ち込んだ時に拝見させていただけこうと思います。

私は昨年十一月に宇治別格本山の講師にお電話で個人指導をしていただきました。私は幼い頃から吃音があり、それを親のせいにして感謝ができませんでした。ずっと劣等感の塊で、何事も上手くいかないと自分を責めて、他人を責めて、最終的に自分はダメな人間だと思ってしまっ、この繰り返しの生活。だからといって親に反抗するのでもなく非行するのでもなく、成人に

なっても親に感謝はできず、劣等感いっぱい的人生でした。だから母が信仰していた生長の家は嫌いでした。

人並みに結婚し、子供も出産して、このままなんとなく心に暗い塊があるまま生きていくのかと思っていました。嫁いだから、お舅さん、お姑さんにも感謝が出来ず主人のせいにして、家の中が暗くなり、私の居場所がなくなりました。そんな時、母が送ってくれていた『白鳩』誌にふれて、生長の家に縋る思いで入信させていただきました。それから十五年の月日が経つ間に色々な事があったけれど、地元の先輩方の愛いっぱいのお世話や、講師の方々の御指導のお陰で、少しずつ明るい生活ができるようになっていきました。地元の総連でお役を頂くようになり、一所懸命に神様から頂いた使命を



静岡県Mさんの
絵手紙

果たさせていただこうという想いはあるのですが、人からきつく言われたり、吃音が出るとう自信がなくなり、人を責め、自分も責めて…の繰り返しで、もう生きていたくないと思うようになっていました。

私が生長の家に入信した時に、地元の先輩が讃嘆日記を書くときと良いと教えてくださり、書いていました。「私は私を赦しました。私は私と和解しました。私は私を愛しています。私は私が好きです。私は私を祝福します。私は私に感謝します。私は私を信じます。

Aさん(私の名前)は素晴らしい。」これを一日十回、大学ノートに書いていました。私は日記のことを教えてくださった先輩が大好きで尊敬もしていましたが、突然その先輩が生長の家をやめられ、取り残された気持ちになり、その日記をもう何年も書いていませんでした。

ところが、昨年十一月宇治別格本山に個人指導のため電話をした時に、対応してくださいました講師が、「自分を赦してください。他人の事よりまず自分を赦し、好きになってください」と言

われ、長年書くことを止めていた讃嘆日記のことを思い出しました。日記を書き始めた時は日に日に明るくなる自分がありました。お蔭様でまた書くことと思つた時、生長の家をやめた先輩のことも赦して感謝することができました。そして生きていたとも思えませんでした。講師に言われて、こんな私でも神様に愛をいっぱい頂いていると思えました。それから日記を復活していましたが、十回も書くのは時間が作れず、また最近書けなくなっていました。そうしたらまた、暗い私になってしまっていました。

でも練成部の皆様の寄せ書きを見て、感動を頂きました。私も神の子で素晴らしい。周りのみんなを幸せにするために生まれてきた。何でも受ける心境になる。何があっても大丈夫。心が軽くなりました。

コロナ感染が拡大してからネットフォーラムで諸講師の御講話を拝聴させていただけで、元氣と勇気を頂きました。もう今は拝聴することができませんが、必ずいつか宇治別格本山に直接お話を聴きに行きたいと思えます。

明るく喜んで笑って、私の吃音も付き合っていていきたいと思えます。吃音もある使命を喜んで感謝で果たしていきます。

私の本当に辛い時に勇氣と元氣を頂き、ありがとうございます。

初午祭には祈願をしたことがありませんでしたが、寄せ書きと同封されていたのもご縁を頂いたのかなと思いい、気持ちばかりではございますが、祈願させていたただきたいと思えます。よろしくお願いいたします。

酒乱の父を赦せなかった 過去から解放され、極楽 の生活に

R. R (70代) 〈女性〉

昨年二月の一般練成会では講師の方々はじめ全職員の皆様方、研修生の皆様方、お一人お一人に深いご愛念を頂きました。想いを深くして幾重にも感謝申し上げます。ありがとうございます。

練成会が終了して宇治駅に立った時は、初めて地球に来たような気分、どちらに進めば良いのか？切符はどのようにして買うのか？頭の中は混乱していました。その時から一週間余り経過しているのに、まだ練成会の続きのような、日々、散華され続けた道を歩んでいるような気分が過ぎております。この一週間でたくさんの方が連日ありました。

お姑さんは他界していますが、夫は「おふくろは三歳で亡くなった自分の弟のことを可哀そうに想い、いつも気にしていた」と何回か口にしていましたので、お姑さんの弟を想う気持ちと弟さんのご供養のため、往復六時間をかけてお姑さんの実家のお墓参りに行きました。お姑さんとは生前同居はしていませんでしたが、非常に身近に感じることができました。

帰路に向かった時、お寺の本堂の上に大きな虹がはつきりと美しくかかりました。これはご先祖様が喜んでくださったているのだ、と感激しました。

また、次の日には実父のお墓参りに行きました。私は酒乱の父に感謝でき

ず憎み続けていました。父を愛したかったのですが、私には酒乱の父は愛せませんでした。私は父の愛を求め彷徨いましたが、父からの愛は感じられませんでした。父の愛を求め求めて、憎悪して乳がんになりました。その後、生長の家にふれて真理を学び、父を赦すことができたと思っていました。しかし、まだ時折心の底で何か気持ちが悪くすぶっているように感じるようになりました。

父のお墓参りで気付いたことは、父が十三歳の時に母親を亡くしているということ。父は生みの親である母親を亡くしてどんなに悲しく辛かったかと思いました。あの酒乱は、その悲しみだったと思いました。私の長男と次男が不登校、引きこもりになったのは十三歳の時です。もしかしたら、父が十三歳の時体験した母を失った悲しみ、苦しみを孫である私の子供が感応し、また、私自身が父の愛を求め、求め得られない不安定な気持ちで子育てをしたので息子達は不登校、引きこもりになったのではないかと思えました。

また、個人指導の時、「キリスト教

では…」と
いうお言葉
を二回お聞
きしまし
た。これま
での個人指



導で、キリスト教を例に出された講師は初めてでしたので、印象深かったです。何か分かりませんが、過去生でキリスト教について講師からご指導を受けたことがあるような気がしました。練成を一緒に受けていた方から「貴女はキリスト教ですか？」と聞かれました。私は幼稚園はキリスト教でしたが、その後は全く関りがありませんでした。それで思い出したのですが幼稚園の歌の歌詞の中で、はつきりとは覚えていないのですが「私ますます悪くなります。なおしてくださいマリア様」のような言葉がありました。その時思ったのは「私は悪い子なのだろうか？」ということ。歌うたびに疑問でした。私はこうして罪の子を植え付けられていたのかも知れません。しかし、今生では講師に神の子を教えてください。

(9ページに続く)



● 第六十一回宝蔵神社 新年祭 ●



▲総務ご挨拶



▲今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のために、新年祭は無参列で行われました。



▲宝蔵神社聖經連続読誦と各社の聖經は、本山職員で行いました。



(7ページから続く)

いただきました。なにが過去生から繋がっているような気がしています。

私は現在、将来保育士や幼稚園教諭になる学生に授業をしています。幼児教育がいかに大切であるかが解りました。学生が神の子の実相を顕現することで、将来保育士や幼稚園教諭になった時に担当する子供達に神の子が伝わり、その子供達が日本の国を造っている、日本国の実相が顕現すると思います。私の仕事が一隅を照らすことになれば嬉しく思います。

練成会は天国のような所でした。以前お聴きしたご講話で、六道は死んでから行く所ではなく、此の世でもその人の心境により六道を行ったり来たりしている、ということ思い出しました。確かに、長男が引きこもって憑依したかの様子を見せ、私の育て方が悪いと喚き散らしていた頃は、私が悪かったのだとまるで照魔鏡を見せられているようでした。此の世にいながら閻魔様に裁かれているような日々でした。しかし今回の練成会では、安心して現象の自分を素直に表現でき、何もかも

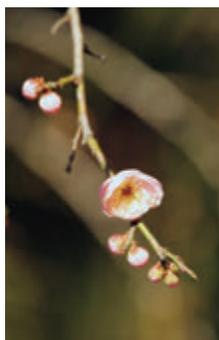
も赦されて愛に包まれていました。このように六道を行き来することなく、今は極楽ばかりです。これからもずっと極楽に住み続けます。

感想文で決意したことは、無理なく自然の内に実践できています。感想文を返却していただきましたので読み返すことができ、今後もあの時の気持ちに立ち還る手掛かりになります。

今回練成を受けられたことは、霊界からの御加護や家庭の協力があったからです。これ以上の幸せはありません。今、このように文章を書いていると

私は何のために練成に行ったのだろうかと思いました。そうでした。病気で練成に行ったのでした。病気のことは全く忘れていました。

今後は喜んで私の与えられた使命に邁進していきます。



2・3月練成会案内

一般練成会
幸福な結婚のための練成会
短期練成会

2月10日(水)中止 ~ 16日(火)
2月26日(金)中止 ~ 28日(日)
3月5日(土)中止 ~ 7日(月)

2月宇治別格本山で行われる行事

- 2月3日(水)11:00 ~ 第47回末一稻荷神社初午祭 ※無参列(ライブ配信予定)
- 11日(祝)10:00 ~ 自然災害物故者慰霊塔月次祭 ※無参列
- 13日(土)10:00 ~ 宝蔵神社月次祭 ※無参列 (ライブ配信予定)
- 全国流産児無縁霊供養塔供養月次祭 ※無参列
- 19日(金)10:00 ~ 末一稻荷神社月次祭・精霊招魂神社月次祭 ※無参列

〈神癒祈願のお礼状〉



娘の大学受験合格

H. O 〈女性〉

娘の大学合格と世界の人々が平和で安心して暮らせるために力を尽くせるよう、天分に沿った選択ができるよう神癒祈願をお願いし、祈っておりました。お蔭様でこの度、合格することができ神様、ご先祖様に心から感謝しております。これからも神想観、聖經誦の先祖供養、神癒祈願を続けさせていただきます。



骨折手術成功、一週間後に職場復帰

Y. K 〈女性〉

息子が自転車で転倒、左の鎖骨骨折で手術となり、すぐに神癒祈願を申し込みました。神癒人型をお送りいただきありがとうございます。手術は成功、鎖骨に金属が入り、全治一か月の診断でしたが、術後も順調で、一週間退院できました。お蔭様で翌日には出勤することができました。重いものは持てませんが、元気にしております。ありがとうございます。

うつ病から救われました。神様に感謝

A. F 〈女性〉

娘がうつ病のため、神癒祈願で娘の実相顕現、完全健康を祈願しました。お蔭で、娘は快方に向かっています。睡眠時間も六時間程取れて、体調も落ち着きました。外來も二週間に一回の

ペースに変わり、薬も少し減りました。作業所の仕事も積極的に取り組んでおり、やりがいを感じているようです。スポーツジムで毎日ウォーキングを頑張っている効果か、体重も六キロ位減りました。体も楽になっているようです。料理も少しずつするようになりました。私たち両親を喜ばせるため、愛深い友人と一緒に、娘が私たちの好物を作ってくれました。娘の料理を食べながら、涙が出ました。半年前の大変な状況（娘の入院の頃）と比べたら、天国と地獄のような違いです。娘自身も、リストカットまでして「やり尽くした感じがする。ひと山越えた感じがする」と言っていました。娘の中の実相を観るお勉強をさせていただき、安心してみられるようになりました。どんな現象が出てきても「神様が守っていてくださる」「神様が必ず、よき方に導いてくださる」と心から信じられるようになりました。私がこの心境までなれたのは宇治別格本山の皆様のお蔭です。フェイスブックでの早朝神想観、宝蔵会ネットフォーラムでの講話（※講話は現在行われてお

りません」を拝聴させていただけたお蔭です。ご講話は、現象的に大変な時期のわが家にとって救いでした。これからも明るく楽しく、神様の御心のままに万事好都合の日々を過ごさせていただきます。五月の連休に練成会が開催されるようでしたら、ぜひ受けたいです。ありがとうございました。

営業物件が受注でき、感謝

Z. J〈男性〉

この度は、お祈りいただき心より感謝申し上げます。お蔭様で事業の方も大切な営業物件が入札の結果、受注することができました。本来なら一番良い業者に決まるところでしたが、お客様からどうしても当社(建設業を経営しております)に仕事をしたいとお願いされ、価格を相談の上、仕事をさせていただくことになりました。今後も神様の意思を仰ぎつつ、神癒祈願を継続し、息子の実相顕現、家庭の円満、事業の躍進、世の中の平和

を祈願させていただきます。ありがとうございました。

〈写経のお礼状〉



子宝に恵まりました

M. T〈女性〉

不妊治療をしている息子夫婦の子宝祈願のため、一年ほど写経をさせていただいておりました。お蔭様で念願叶い、嫁が妊娠していることがわかりました。神様に心より厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。



た。無事出産、写経を続けさせていたいただきます。

写経の功德 長女のつわりがなくなりました

E. R〈女性〉

なんとなく「娘が結婚するのでは」と思い、日時計日記に「娘が素晴らしい半身と出会いました」と書いていました。二月に話が出て、とんとん拍子に進み、素晴らしい男性と結婚し、すぐに赤ちゃんを授かりました。私の時はつわりがひどかったので心配していましたが、娘も少しつわりが出て毎日辛そうでした。何とか楽にしてあげる方法はないものかと考え、私の義母が写経してくれた事を思い出し、宇治へ写経を申し込む事にしました。届いてすぐに祈りながら、安産を祈願して写経しました。娘には伏せておりましたが、電話があり、「つわりが急に全くなかった」との事。写経を始めてすぐにお蔭を頂き、ただ感謝です。写経の功德、神様の御愛念のすばらしさに感動しています。ありがとうございました。

第47回末一稻荷神社初午祭



2021年2月3日(水)午前11～12時

当日は無参列です。Facebookにて配信予定。

教勢発展・繁栄祈願 申込受付中!!



「教勢発展・繁栄祈願申込書」にご記入いただき、宇治別格本山祭司部宛に郵送にてお申込みください。初午祭にて祝福祈念の後、翌年まで1年間末一稻荷神社に奉安し、毎日聖經「甘露の法雨」を読誦し祝福祈念いたします。

【締切】郵送は1週間前まで(締切以降に到着分は毎月19日の末一稻荷神社月次祭にて祝福祈念の後、奉安いたします)

「同申込書」はホームペ-ジよりダウンロードできます。



◆ オンラインによる対面個人指導(無料)を行います ◆

時間: 毎日 9:20～12:00・13:00～16:00

担当講師: 長田忍本部講師・清水志郎本部講師・榎本一子本部講師補・岡田浩二本部講師補・千羽真平本部講師補
(担当講師のご希望はお受けできません)

条件: zoom かメッセージャーをご自分で繋がられる方

お申込み方法: メール rensei@uji-sni.jp または Facebook 練成部ページへメッセージでお名前(ふりがな)・電話番号・ご希望日時をご送信ください。



◆ 2月の講話プログラムについて ◆

1月13日～2月7日の期間、京都府を含む関西圏にも緊急事態宣言発令中のため、2月の講話開催は未定となっております。再開につきましては、ホームページ・Facebook 又はお電話にてお問い合わせください。



宗教法人生長の家宇治別格本山
京都府宇治市宇治塔の川32
Tel.0774-21-2151
www.uji-sni.jp/

ISO 14001 認証取得



この印刷物は古紙配合の再生紙を使用し、自然にやさしい大豆油インクで印刷しています。